

本町だより



横浜市立本町小学校

平成20年9月1日発行

第442号

一人ひとりの「よさ」や「可能性」を伸ばす学舎づくり！

学校長 松本安博

例年になく暑い日差しの夏休みでしたが、そのぶん校庭の花壇では、トマトに茄子、枝豆などの野菜が見事に実りました。6月の学校だよりでお伝えした向日葵も、たくさんの種をつけました。（柔らかい種は、だいが鳥のえさにもなったようですが！）

現在、特に大きなけがや病気、事故の連絡もなく、全校児童一人ひとりが39日間の有意義な毎日を過ごしてくれたことと思っています。

私は、夏休みを迎える直前の朝会で、全校の子どもたちに「この長い夏休み、健康に気をつけて元気に遊ぶことを大切にしてほしい。そして、同時に勉強やスポーツ、コンクールに応募するなど、自分が決めたもの何でもよいので、興味あることにチャレンジしてほしい。」と、話しました。夏休み期間中に設けられた「いきいきチャレンジタイム」に参加した人、自らの志に向かって勉強に励んだ人、コンクールに応募する作品をコツコツと創り上げた人、家族と一緒に時間を心がけてたくさんもった人など、それぞれがそれぞれの目標をもって思い出いっぱいの夏休みを過ごしたことと思います。実際この夏休み、私自身も「水泳クラブ」や校外での「水泳大会」で距離を伸ばし、タイムを縮め、どんどん自己ベストを更新していったチャレンジャーをたくさん目の当たりにしました。また、校舎内の増築工事の騒音の中で、市の合唱コンクール出場のために心を合わせて、美しい歌声を創っていくチャレンジャーにもたくさん出会いました。

ご存知のように、この夏はお隣の中国で平和の祭典であるオリンピックが開催されました。テレビ画面の中にもたくさんのチャレンジャーがいたのは記憶に新しいところです。私は、心や体を鍛え、技を磨き上げた多

くのチャレンジャーがその競技や演技の後のインタビューで、次のような言葉を繰り返して話していたのを思い出します。それは、「続けていてよかった!」、「夢がやっとかなった!」、「力を出し尽くし、悔いはない!」、そして、「お世話になったたくさんの人々に感謝したい!」という言葉でした。

「夢がある人には、希望が生まれます。」
「希望をもつ人には、目標が生まれます。」
「目標をもつ人には、努力が生まれます。」
「努力をする人には、探究が生まれます。」
「探究をする人には、反省が生まれます。」
「反省をする人には、進歩が生まれます。」
「進歩をする人には、感謝が生まれます。」
そして、「また新たな夢が膨らみます。」

注：この詩の原作者は知りませんが、夢・希望・目標・計画・実績等について記されたもので、それを自分なりにアレンジしたものです。

私はこの夏、自らの目標の達成に向けて精一杯努力したオリンピック選手から、いつの時代においても大切にしたい人生の言葉をたくさん聞いたように思います。そして、保護者や職員の励ましの言葉を支えに、努力を重ねて一日一日成長していく子どもたちから、一人ひとりをよりよく理解し、その心に寄り添った指導を大切にすることで、個々のよさや可能性を導き出し、それらを伸ばしていくことの重要性を改めて感じた次第です。地域・保護者の皆様方には、引き続き校舎増改築の工事で誠に迷惑をおかけいたします。特に、学校近隣の皆様方には、騒音等多大な迷惑をおかけしていることと思えます。何卒、お許しをいただきますとともに、今後とも本校の教育活動へのご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。